

熊本矯正歯科研究会

NEWS LETTER

令和6年度（秋季）

事務局：熊本駅前矯正歯科クリニック 上村 裕希
〒860-0047 熊本県熊本市西区春日 5-2-1
TEL 096-342-4148 FAX 096-342-5095
Email: kumamoto-ekimae-kc@cure.ocn.ne.jp



令和6年度前期熊本矯正歯科研究会 総会・会員発表・特別講演会（令和6年6月15日）熊本和数奇司館にて

会長挨拶

熊本矯正歯科研究会会長

きょうごく矯正歯科・小児歯科クリニック 京極和彦



朝の空気に初秋の気配が感じられる頃となりました。

会員の先生方におかれましては益々ご清祥のことと存じます。また、日頃より会の運営にご協力いただき誠にありがとうございます。

それにしても今年の夏は歴史的酷暑でした。エアコンのない生活が考えられなく、まさに日本が亜熱帯化してきているのを思い知らされる夏でした。例年になく昆虫たちの飛来が少ない網戸を眺めながら地球温暖化が進まぬよう願うばかりです。

さて、今春より会員の先生方との連絡をメールでも出来るようにメールアドレスの確認作業を事務局の上村先生が主体となり行ってまいりました。これまで通り、案内等は書類での連絡が

主体ですが、メールでの連絡がとれる事でより細かな情報の伝達が可能になります。また、会員の先生方からのご要望やご指摘も事務局を通して伝えて頂く事も可能となります。ご協力頂き誠にありがとうございました。

また、来年秋に行われます70周年記念講演会・記念パーティーにつきましては、これまで3回の準備委員会を開催し、会場の選定、講演者依頼についてなどの協議を重ねております。今後は記念誌作製も着手していく予定です。

11月9日(土)に行われます講演会は、今年8月をもちまして医療法人 熊本歯列矯正センター 池上矯正歯科クリニックを閉院された池上富雄先生にご講演を頂く予定です。

池上先生は熊本で初めて矯正歯科専門のクリニックを開設された方で、その長い歴史と経験の中での貴重なお話を伺える事と思います。

また池上先生の慰労会を兼ねた懇親会も行いますので、是非たくさんの先生方のご参加をお待ちしています。

令和6年度 執行部

会長：京極和彦

副会長：久永豊 山本資晴

事務局：上村裕希

会計：竹口敦士

学術：青木潤也 太田文隆

ホームページ：近藤俊輔

広報：鬼塚研志

以上、理事

監事：犬童寛治 山部耕一郎

令和6年度前期の主な活動報告

理事会

令和6年4月9日に第一回理事会(リモート形式)を開催いたしました。

令和6年5月17日に第二回理事会・第一回70周年式典準備委員会(リモート形式)を開催いたしました。

令和6年6月18日に第三回理事会・第二回70周年式典準備委員会(リモート形式)を開催いたしました。

令和6年8月16日に第四回理事会・第三回70周年式典準備委員会(リモート形式)を開催いたしました。

令和6年熊本市歯科医師会 歯の祭典

令和6年6月9日(日)にびぶれす広場にて、熊本市歯科医師会主催の『歯の祭典』が開催されました。

当会は協力団体として、理事の先生を中心に矯正相談を行いました。今年は17名のご相談がありました。

参加された先生方お疲れ様でした。



歯の祭典の様子

令和6年度前期熊本矯正歯科研究会 総会

令和6年6月15日(土)に「熊本和数奇司館」にて総会が執り行われました。議長には池上富雄先生が選出されました。

【報告事項】

- ・各新理事の紹介・挨拶
- ・新入会・退会等の会員現況報告(現在58名)
- ・2025年度会費引き落とし日(引き落とし日2025年3月31日)の報告
- ・2025年開催予定「熊本矯正歯科研究会70周年記念講演及び記念パーティー」について現理事を中心に準備を進めていく旨、また開催に際して予算の支出についての報告
- ・令和6年度後期の例会について報告(令和6年11月9日開催 特別講演会 演者：池上富雄先生)

【議案】

- 〈議案1〉令和5年度の決算報告および監査報告

(会計代理：上村裕希先生 監事：犬童寛治先生 山部耕一郎先生)

〈議案2〉令和6年度の予算案報告(会計代理：上村裕希先生)

議案1、2共に審議の結果、異議なしで承認可決されました。

令和6年度前期熊本矯正歯科研究会 会員発表

令和6年6月15日(土)に「熊本和数奇司館」にて中西正光先生(熊本市中央区開業)による会員発表が『歯列矯正のデジタル化が進む中で過ごした医局員時代』という演題で行われました。

医局時代の臨床のお話からご開業、そして現在の矯正歯科治療について発表して頂きました。



会員発表の様子

令和6年度前期熊本矯正歯科研究会 特別講演会

令和6年6月15日(土)に「熊本和数奇司館」にて永田和裕先生による特別講演会が行われました。

『リハビリテーション理論に基づく多面的顎関節症治療(MMT)』という演題でご講演して頂きました。矯正歯科治療中においても直面する事の多い顎関節症に対し、あいうべ体操などを活用したリハビリテーション療法をメインとした多面的顎療法は、患者さんの負担が少ないにも関わらず多大な効果を得られ、明日の臨床にすぐに取り入れたいと思いました。この度は貴重なご講演誠にありがとうございました。



特別講演の様子



京極会長から永田先生へ感謝状を謹呈いたしました

令和6年度前期熊本矯正歯科研究会 懇親会

令和6年6月15日(土)に特別講演後「熊本和数奇司館」にて懇親会を行いました。

京極和彦会長による挨拶、山本資晴先生の乾杯により開始され、皆様楽しいひと時を過ごされていました。最後は、久永豊先生の一本締めにて当会員のご活躍とご多幸をお祈りし終了いたしました。



京極会長による挨拶



山本先生による乾杯

今後の主な活動予定

令和6年度後期熊本矯正歯科研究会 特別講演会・懇親会

令和6年11月9日(土) 場所「熊本和数奇司館」にて、池上富雄先生お別れ講演会 17:00～、懇親会 19:30～を予定しております。

【お別れ講演会】

演者 池上富雄先生

演題 「矯正歯科専門医としての40年を振り返って」



略歴

1974年 九州歯科大学卒業 同年鶴見大学歯学部矯正学教室入局（助手）

1981～1983年 Tufts 大学歯学部矯正科 ポストグラジュエートコース留学

1984年 A.B.O.（米国上級矯正歯科医師資格）取得（日本人で3人目）

1984年～ 矯正歯科専門の医師として熊本市に開業、現在に至る

1999年 現在の場所(辛島町64番地)へ移転

2001～2009年 日本 MEAW 研究会会長（会員数全国で430名）

2006年～2008年 熊本矯正歯科研究会創立及び初代会長

2006年～ 日本矯正歯科学会専門医制度発足により専門医（臨床指導医）資格取得

2007年～2014年 香港大学歯学部客員教授（honorary associate professor）

抄録

演者は1974年に九州歯科大学を卒業し、その後鶴見大学歯学部矯正科に助手として採用され、2年間の矯正歯科の研修を受けたのちに若い頃よりの夢であった海外留学を実現させるべく米国東海岸のボストンにある Tufts 大学歯学部矯正科に卒業教育の学生として入学し、さらに2年間の正規の矯正歯科の課程を修了し、Master of science degree を取得して1984年に帰国しました。私と同期で卒業教育課程に入学したのは7名で、そのうち4名がアメリカ人で、後の3名が海外からの留学生でギリシア人の女性とメキシコ人の男性と日本人の私でしたが同級生の中では私が40歳で最年長でした。日本にいるときも英語は多少出来たものの、すべてが英語での授業となるとついて行くのは大変でした。

帰国後は熊本市の中心部の熊本城電停前に位置する太陽生命ビルの5階の2コマを借りて熊本市では最初となる矯正歯科の専門医院を開業しました。開業当初はほとんど患者さんが来ない期間が半年ほど続きましたが、その場所で約15年間診療を行いました。その後少しずつ患者さんも増えて、次第に手狭になったため現在の西辛島町の電停前に新しい診療所を建設して移転し、約25年が経過しました。

今回の講演ではこれまでの通算40年に及ぶ開業期間を振り返って印象に残る困難な症例や、あるいは対応に苦勞した患者さんの中から数症例をピックアップしてご紹介したいと思います。ご参加の先生方の今後の臨床に少しでもお役に立てれば演者にとって望外の喜びです。

お知らせ

メーリングリスト用のメールアドレス確認作業は完了致しました。ご協力頂きました先生方誠にありがとうございました。

（編集：広報担当理事 鬼塚研志）

熊本矯正歯科研究会のホームページは、<http://kumakyouseiken.com/> 会則閲覧パスワード：kos2024

熊本矯正歯科研究会のニュースレターはホームページからもご覧できます。是非ご覧くださいませ。